

国際ワークショップ PDE2004 の開催案内と講演募集要領

The 2004 Workshop on the Solution of Partial Differential Equations on the Sphere

日時: 2004年7月20日(火)～23日(金)
場所: 地球フロンティア研究システム三好記念講堂
 〒236-0001 神奈川県横浜市金沢区昭和町3173-25
開催趣旨: 気候・数値予報モデリングにおいて、基盤となる力学コアがシミュレートされた大循環にいかなるインパクトを与えるかという根本的な問題がある。本ワークショップでは、気候・数値予報モデルのさらなる改良のために、球面上の偏微分方程式(PDE)の数値アルゴリズムや解法に対する議論を行う。また大気・海洋の力学コアのテストや評価方法の開発についても議論を行う。球面上の新しい数値的手法の開発や既存のスキームの欠点の評価、およびそれらの浅水方程式系からより完全な3次元球面モデルへの適用例などの発表を期待する。
講演発表の申し込み期限: 2004年4月16日
 (受理の通知を2004年5月16日までにを行います。)

申し込み方法: 講演タイトルと要旨をe-mailでお送りください。テキストファイルまたはLaTeXファイルをお願いします。1MB以下のJPEG, EPS, PDFファイルによる図を含めてください。
申し込み先および連絡先:
 地球フロンティア研究システムモデル統合化領域
 富田浩文 (htomita@jamstec.go.jp)
登録締め切り: 2004年6月1日
主催: 地球フロンティア研究システム
後援: 日本気象学会, 気象庁, 日本流体力学会(いずれも予定)
組織委員: 佐藤正樹(地球フロンティア/埼玉工業大学), David Williamson (NCAR), John Drake (ORNL), Paul Swarztrauber (NCAR)
その他: 最新の詳しい情報は <http://www.jamstec.go.jp/frsgc/eng/workshop/pde2004/> に掲載しています。

気象学会レター誌の誌名募集

日本気象学会では、近年の気象学の学際的な大気科学への急速な発展を背景として、より速報性と流通性を重視した英文レター誌を発行することを計画しています(理事会で検討中)。この気象学会レター誌の発行形態としては、気象集誌で採用されているJ-STAGEをプラットフォームとした電子ジャーナルを基本とすることを考えています。電子ジャーナルの利点を最大限活用することにより、投稿から掲載までの査読・編集期間の迅速化と、Web検索機能や国際的学術データベースへのリンクを通じた流通性という国際的レター誌の備えるべき要件が達成されると期待されます。

このレター誌の発行は2005年年頭の創刊を目的に準備中ですが、気象学会では、この新しいレター誌にふさわしい斬新な名称を、広く学会員の皆様から募集したいと思います。例えば Atmospheric Research Letters のような没個性的な名称ではなく、日本古来の気象用語からの引用等ユニークなアイデアを歓迎します。つきましては、右記の要領で、担当者までメール

にて送付願います。

1. 名称について

英文で記入すること。

2. 提案者情報とコメント

提案者の氏名・所属・連絡先と共に、その名称にした理由等を簡潔に説明願います。

3. 送付先

メールにて下記担当者へ送付願います。

気象研究所 環境・応用気象研究部 三上正男
 mmikami@mri-jma.go.jp

4. 締切り

2003年11月30日

5. 選考及び発表

気象学会レター誌発行準備委員会(世話人: 木田秀次理事)で議論を経た後、理事会で決定いたします。発表は、天気2004年2月号を予定しています。